（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　【日刊】　昭和九年五月八日　新いわき　【火曜日】　第二千百七十一號（一）

五月七日　夕刊

昭和九年五月八日　日曜　祭日
一ヶ月　二十五錢
郵税十五錢　一部二錢
廣告料　一行四十錢
場所指定　貳拾錢增
發行兼編輯印刷人　半谷政喜
發行所　福島縣平町大町二三
新いわき新聞社

一週一言

農村問題が從來の如く田舍の小騷ぎ位に取扱はれず國家問題として重要視されて來たことは、まことに喜ばしい、云ふ迄もない事だが都市のみの異狀な發達、左樣なことは存在さるべき筈のものでなく商業であれ工業であれ何れに輕重を置くのでない、適當な配列であらねばならない、

× ×

農工商に誤らざる按配が必要である樣に農村を完全なものに成長させ樣には不可分關係の各業分立組合が不統一の中に存在されては禍である、其の事に漸く氣づいた一端であらう農會と産業組合が連繫して農産物の販賣斡旋を斯んぢ小麥の販賣に之れを實施することになつた、

× ×

何事でも同じである、一方的に物を取扱へば必ず其所に異常性を招かねばならない、例へば産業組合が著しく擴がると反産運動も猛烈になり生産業と中小商人の對立が現はれて來る、それが物の發達の道程だとも云ひ樣が智能者が導く政策だと考へて感心は出來なくなる、

× ×

産業の發達と云へば現在平町が騒いでゐる地下採掘問題これなども片寄つた考へではなるまい、掘つて障害のないものならば問題ではないがあり得るものと思はねばならぬ時にどう考へねばならぬであらうか、國富開發と云へばまことに耳よりだが採掘で得た富が地表に起る慘害を償ふ尙ほ足らぬ樣であつたなら其れを國富とは云へぬ、

× ×

徒らに反對もよくないが採掘も場所によつて考へて貰はねばならぬ、國家の爲めと云ふなら廣い意味に觀點を置いて欲しいものである、バランスのとれない仕業は斷じて幸福ではない、然して更に遺された不利益は地元のみが負擔する憂目に陷る樣では困る、吾れ等は關係當局に其れを深く考慮して貰ひたく思ふ、

舗裝工事漸く實現
但豫定の半分だけ
本年度の施行區域は本町通か
遲くも十日迄に決定せん

平町の國道舗裝計畫が古川改修工事その他の實施で石城方面にのみ匡救事業の配當が過多となる結果から葬り去られるのでないかと氣遣にれてゐたが平町當局及び地元縣議井上茂作、野崎滿藏、萩原義雄氏等の熱心な運動でオミットされないことだけは確實となつた、唯だ本年度工事に於て豫定計畫の全線を施行することは困難らしく總工費四萬圓の中二萬圓程度を九年度に行ふもの〻如くであるが區域は元警察署前の一丁目から五丁目に至る本通りに決する模樣であつて正式の指令は遲くも來る十日頃までに發せられるであらうと觀られてゐる

平驛の汽車通學生
總計一千百六十名
學校別では磐中、磐女が多く
驛では湯本に綴次は四倉

平町に於ける中女學校を初め商業及び佑賢學舍並に藤田女學校その他の汽車通學生は總數千百六十名で南は高萩を最遠距離とする下り方面が七百四十七名、鶴岡を遠距離とする上り方面の北部から來るもの三百八十三名、夏井驛が最遠地である磐越東線では六十七名を算してゐるが各校別にすれば

磐中四七三　磐女三四七
商業一四〇　藤田一一〇
佑賢四〇　石城産婆三二
平陽二九　平産婆二四　青年學校五

常識講座

經濟語に云ふコールはコールローンまたはコールマネーの略稱で呼べばもどる貸金、即ち要求次第返濟される貸付を云ふ、之は銀行の第二線準備をなすと共に遊資の一時的運用法になつてゐる又關係各驛で汽車通學の最も多い所は南方部で湯本の二二三が第一位次は綴の一七四、泉の一三四、植田一〇八北部からでは四倉の一五二が最高で草野一三五、久の濱が六三、磐越東線に於ては小川郷の六三等が主なるものである

電氣の町營は絶望
政府が認可しない
やがて國營にする意圖からか
平町の計畫々へイに期す

平町の電氣町營計畫は町是調査會の提唱で專心諸材料の調査を進め大体二万個に達する現在の點燈個數から本邦各地に於ける實收等を照會の結果東部電から引受ける相場を一燈三十圓づ〻として六十萬圓位なものかと溯踏みをさへ試みられるに至つたが政府の方針が公共團体に電氣事業を公營させないことに去る二月以降決定されたゝめ認可は其の以前の出願に係るものに限られて右の計畫は全く絶望となつたが電氣公營を認可しない政府の方針は飜て國營とする意圖によるものと傳へられるその結果として需要家には從來の如く高い料金でなくなるだらうとも語られてゐる

郡山發新町止りの
終列車平まで延長
福島と平の往復に一日の短縮
斯ん度こそ確實に實現か

磐越東線に於ける郡山驛午後八時發の上り列車が小野新町同九時五十分着で止まりとなるため平驛方面から福島市に所在する縣廳その他諸官廳所用の往復等に好連絡がとれずこれを平驛まで（午後十一時頃の到着）延長されたい希望は地方關係部民を上げて唱ひられてゐる所であるが此の程青沼平町長外町議代表が仙台鐵道局に出頭右を陳情された結果來る十四日同局管内驛長會議に諮り希望に添ふ樣取計ふべく答へたらしく該列車の延長は既に東京鐵道局として也も希望されてゐる所であるから今回こそは確實に實現するものと喜ばれてゐる尙ほ平驛發午前五時四十二分の磐越東線郡山行は出發が早くも郡山驛に於て福島行に四十五分待合はされることの無益を訴へ同列車の平驛遲發を望まれてゐるものは湯本發仙台行列車が平驛に於て同列車に連絡する關係があるので實現は困難な樣樣であると

校旗と帽章の繪葉書
平第三小學校に於て校旗を新調したことは既報したが今回帽章も制定されたので本月末前記校旗の到着と同時に右帽章を共に寫眞に付し繪葉書として學區内父兄に頒付すると

千分の十に引下か
平の火災保險料率
協會東北支部から調査に來る
地元の陳情で本月中に

平町の火災保險料率が千分の九であつたものを十一に引上げられ此の料率低下を叫ばれてゐるが此の程右に關する委員井上、野崎、萩原の三縣議が仙台市に於ける保險協會東北支部を訪ね水道布設の擴張完成及び屋上制限の實行並に消防設備の整へたるもの等事實を上げて保險料の引下げを訴へた結果同協會から本月中に調査員を派遣されることになつたが從前に於ける千分の九は困難なものあるにしても千分の十にはなるものだらうと唱ひられてゐる

自動車で酌婦を盗む
車台番號が足で逮捕
三日夜豐間から横濱まで飛ぶ
營利誘拐詐欺の常習者

石城郡豐間村の豐間旅館料理店兼業遊來館と鈴木房次郎方に於て去る三日夜登樓した飲み客に一ヶ月程前五百圓で抱へた酌婦糠馬縣澤郡采女村生れ小菊ふじ(三五)を夜の九時頃自動車で盗み去られたので八方捜査中であつたが自動車番號を突止めた平署が横濱市内に照會の結果該自動車は鶴見區生麥町一二五五中村武所有のものと判り登樓者は以前ふじと内縁關係あつた同市中區曙町四丁目四五果物商は名目だけ玉ぬき專門の賊で大木與太郎(三四)と稱しふじと共謀で逃走したことが判つたので同署から柏木刑事出張兩人を取押へて昨六日から平署に留置取調べ中であるが此の事件の副産物に現在鶴見區にカフエーマルナカを經營してゐる與太郎の内縁妻双葉郡久の濱町生れ磯崎きく(二七)が怒鳴り出し妻と云ふものがありながら緣を切つた女をかくもう樣では末の見込みがないからと平署まで追ひかけて警察官に怨みを訴へ店を開くとき與太助に五百圓出して貰つた金は實家で金策の上支拂ふから奇麗サッパリと緣を別けてくれと飛んだ苦情に署員を困らしてゐるが犯人には此の外に營利誘拐詐欺の餘罪あるものと睨まれてゐる

地下採掘の委員會
一兩日中開催か

平町では地下採掘問題で仙台鑛山監督局に委員を向け町民の憂慮する所を訴ふると同時に詳細なる說明を受けたこと屢報の如くであるが右に關して茲一兩日中に委員會を開かれる模樣である

衛生課長の視察

土屋本縣衛生課長は今七日來平同町共濟病院その他を視察したが引續いて濱通り一帶を視察の上歸廳すると

石城の教育
新記念日

毎年四月三日

石城郡教育部會では此の程の小學校長會に於て御親閲の光榮を記念せんが爲めに起すべき事業を愼重協議の結果四月三日の御親閲當日を教育記念日とし郡の教員會を開催して勅語捧讀、遙拜、教育者の歌を合唱して一致團結事業への精進を誓ふことになつたが尙ほ勅語を各校共同で印刷し朝日新聞社寄贈の御親閲當日の寫眞を共に額にをさめ職員室に奉揭することに決した

教育部會總會

石城郡教育部會の總集會は來る十三日午前八時から平第一小學校講堂に於て開催されるが當日は部會各方部から選出する職員の研究發表がある筈で特に招聘される講師は同郡磐崎村出身で前東京市學務部長藤井利譽氏に決定したと

坑夫の落盤死

石城郡湯本町の湯本字八仙三八居住坑夫野口幾太郎(三五)は去る五日午後二時半頃同坑第四坑々内で作業中落盤の爲め下敷となつて即死した

國際協會に加入

石城郡教育部會では國際協會の加入に關し打合はされてゐたが今回全部加入することになつたと

馬鈴薯の栽培法【古】

石城分場　矢ヶ崎談

馬鈴薯の栽培法は去る三月二十一日の本欄第十三回まで續載いたして居りました本稿はそれにつゞいて管理、馬鈴薯は曾記の如く下種後一ヶ月位にて發芽し地表に抽出するもので、即ち石城地方に於ては三月下旬頃下種したるものは、天候順調なれば四月下旬頃に發芽抽出するものと見てよい、勿論先に述べた如く栽植の遲速によつて發芽期間に相違を生ずることは云ふまでもない、芋は發芽の際は一個の種芋から數本の芽を發生するが、發芽したならば其の中より强健なる太きものを二本位殘して他は摘除する必要がある、これを除蘖と云ふ、而しながら除蘖は必ずしも收量を增加することにはならないが、生產品の品質的價値を高めることになる故に、加工の目的によつて栽培せず、蔬菜としての栽培の場合には必ず行はなければならない作業である、發芽した多くの芽を全部發育せしめると、各芋に對する養分の分配量が少なくなるために莖は細くなり小芋の生產のみ多く大芋の生產は少なくなる傾向がある、依つて發芽後地表に抽出したならば出來るだけ速く除蘖を行ひ、生產品の價値を高めるやうにする必要がある除蘖に注意すべきことは株の動搖せぬやうにすることである、根元が動搖するとその後の發育に大なる障害を及ぼすことになる故に注意しなければならない、

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は　三二屋　平町田町

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社
印刷部

紺屋町　藤沼醫院　平町
電話　五〇七番

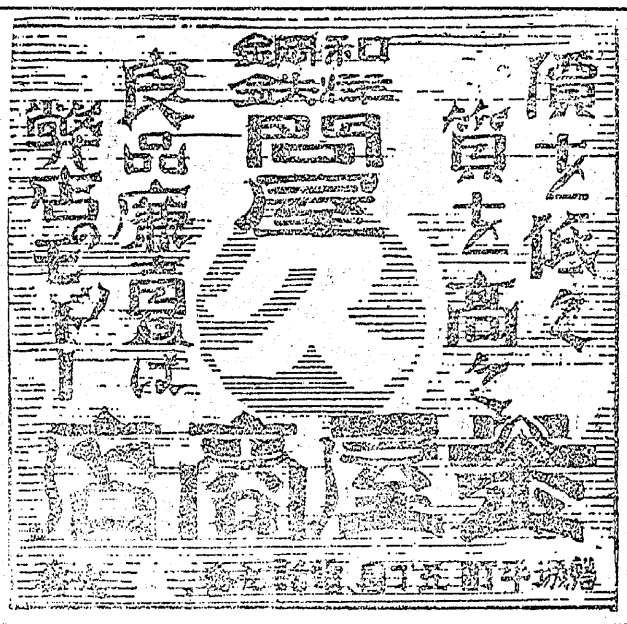
内科、小兒科
入院需應
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番

御土產物には鄉
石城みやげ
七濱の生產品
地元產の果實
平みやげ
名菓各種
土の名產が第一
磐城名產特賣所
平町驛前

新設、電話二二一番
何卒御利用の程を……
平町紺屋町一一
上原家政婦會
（產婆）上原通子

磐城共濟病院（福島縣平町電六四一）
毎日午前八時より午後十時迄診療
院長　醫學博士　石山謙郎（電話六四一番）
內科、小兒科　副院長　醫學士　石山謙郎（電話三七〇番）
產婦人科　醫學士　五十嵐雄二
外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　齋藤七五三男
皮膚泌尿器病科花柳病科　部長　醫學士　前澤正（電話二七二番）
X光線療法科　醫學博士　石山謙彥
物理技術員
生藥試驗所　獸醫　高後利雄
藥局長　藥劑師　吉本孝平
事務長　鈴木寶雄
◎……病室完備　……入院隨意……◎

診療科目
一、齒科一般　保存科、補綴科、鑲齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
開業
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番



自家醬油製造
諸原料（種麹菌）（カラメル）大勉强
特約販賣　山野邊藥局
平町五丁目角

內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

產婦人科院　長　木村寅次郎
外科　醫學博士　內木宗八
藥局　藥劑師　玄蕃彌一
平町新川町九一
入院隨意
病室完備
木村病院
電話一六四番

東神火災保險株式會社
東京動產火災保險株式會社
橫濱生命保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田梅吉
營業所　福島縣平町七丁目　電話三二九番
本社　東京市日本橋通り三丁目　電話二九五番
仙臺支部　仙臺市大町三丁目

石炭
コークス
豆炭
平町郵便局通り
水野石炭店
電話二九九番

スペインG.H.N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1.10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

貸手車
新規物を格安にお譲も致します
牛谷
平町大町若松醫院隣